



テラフォーム火星で人類が生息するには、地球上では想定しづらい程の大規模自然災害を制御できなければならない。また、大気成分の微妙な差違により生じる様々な「地球と異なる腐食、爆発、健康障害などなど」にも対応が必要になる。微小生物の変化にも細心の注意が必要だろう。更に、火星の土中に眠っていた細菌などもあればコワイ。移住最初の500年くらいは宇宙空間と同じだと思って、あまり無邪気に外出せず慎重に様子を見たほうが良さそうだ。って事は単車は水素内燃じゃなく電動？（つまらないが仕方ない）。一番発達していそうなのは、重力の違いから来るタイヤや靴底の素材かな。メカが皆重めになるなら制動関係の冷却もハードになるか。どのみち火星での暮らしは海洋中心なので単車の地位はバギーやジープよりかなり低いだろうが……。火星の雨や霧は地球とどう違うだろうか？ 火星のオリンピックは？ シリルのボディラインは？

士郎正宗

GUN ACTION
2003 UPPERS No.9
BOOKLET POSTER
COLLECTION XII



以前、柔らかい薄レースのパンティを着用時「シリルは下着無しでゲルの講義をしている」と叱られたので、純白パンティを穿いて何気に見せている図。若干背もたれ気味な所に別の意図もあるようだ（何か嬉しそうだし）。



GALHOUND

20021118

20021122

20021121

PASTIGON INDUSTRIAL

PASTIGON INDUSTRIAL

火星に、或いはこの時代に男性はいない（または極度に不足している）のだろうか。それともベランダの忍び返しにほぼどき合良いのかな？（勿論ベランダの外側にも足場があるのだろうか。危ないのでマネしないようにね・・・誰かするか！）。残念ながら僕の僅かな技量では、彼女の激しい腰使いや音を（この方法で）描写しきれないが、不足は読者諸氏の想像力で補って頂きたい。

環境改造後の火星かどの様な荒天になるか想像できないが、こんな事が出来るくらいなら全くもって万事めでたした。シリルかどれくらいの間コンタクトロッドを扱き続けたかは空に光る地球に聞いてね。

20021123



BIO-GELATINOID SUPPORT SYSTEM CHAMBER

「シリルと床の反射」の重ね合わせが趣向だったのだが、床テクスチャがシンプルで無かった為に画面左上の重い絵になってしまった。この絵は、シリルの縮退が施設内によく響き渡った為に駆けつけた警備ロボットの視界である。映像は警備記録として残されるのかな？ 警備主任は彼女の「女ともだち」なので〜という事にしておこうか・・・

この後、警備ロボットが部屋を封鎖。ガスで電気ゲルを床下のシリンダーに追い込んで元通りに密閉する。電気ゲルがどれくらい硬くなるか或いは柔らかくなるか、「シリルの肌のみぞ知る」だな。この件が原因で、電気ゲルが皮膚などの老廃物を分解吸収する事が判り、以後ホディケア商品として〜等という事は無いだろう。

20020823



CAUTION

